

ドラえものの「食育講演会」

「三つ子のたましい百まで～ドラえもんも応援する食育～」

講師 大山のぶ代様

会 場 三条市中央公民館 大ホール

入場者数 540名（一般市民480名）

子供の頃の体験をとおして食べることの大切さ。「朝ご飯」はパンでは朝ご飯とは言わない。ましてコンビニで買った菓子パンは食事ではないという様なお話を90分間していただき、会場でも熱心に聞いていただきました。



食育講演会

講師 大山のぶ代さん

演題「三つ子のたましい百まで～ドラえもんも応援する食育～」

主催 三条北ロータリークラブ（社会奉仕委員会）



ROTARY CLUB



SANJO NORTH
JAPAN



次年度理事会

開催日：平成20年3月25日（火）12:00～13:30

開催場所：三条ロイヤルホテル 出席者数14/14（内委任状2）

出席者：石川（友） 石川（勝） 小林（満） 米山（キ） 山中 佐藤（義）
外山（裕） 斎藤（正） 岡田（健） 刈岡 高森 星野 西村 早川

協議事項：・エレクト研修会の報告を踏まえて次年度の活動指針等について協議

・年会費は前年と同額 承認

・通常理事会開催時期は毎月第一例会前開催 承認

4月のお祝い

誕生日

会 員

梨木 建夫	2
金子太一郎	7
今井 克義	10
白倉 昌夫	17
堀川 正幸	21
米山 忠俊	22

ご夫人

早川 町子	1
柄沢 佑子	1
安田 夏江	5
高橋 淳子	30

結婚記念日

落合 益夫・千鶴子	3
丸山 達夫・淑子	11
佐藤 文夫・君子	15
羽賀 一夫・芙美子	19
星野 義男・雪枝	20
堀川 正幸・美智子	25



馬場直次郎

このところ連日のようにニュースなどで「チベット騒乱」が報道されています。この騒乱に関しての隣国中国の対応に、強い憤りを感じている一人として、その思いを文章にしてみました。

そもそも、私たち日本人は、中国を一つの概念でとらえがちですが、実際には、異なった言語、宗教など（つまり文化ですね）を有する多数の民族の集合体なのです。そして、その多数の民族の中で、数的にも圧倒的で、なおかつ、ずば抜けて商才に長けた漢民族が、全てを支配しているのが現状です。

「人民共和国」という名称が恥ずかしくないのかと思うほどの国中に広がっていく貧富の差、共産党の一党独裁、そして漢民族以外の民族が二等国民として強権のもとに屈しなければいけない現実。

本来、平和主義であるチベットの僧侶や市民を暴動に駆り立てた原因をもっと真摯に反省しなければならないと思います。権力で人の心を縛ることはできないのです。

オリンピックが間近になるにつれて、デモなどの抗議行動は燎原の火の如く国内に広がっていくかもしれません。

中国が今のように血生臭い状況では、平和の祭典であるべきオリンピックの開催国として似つかわしくないとと言われてもしかたないでしょう。

チベットにおけるこのような強圧が続けられるならば、世界の良識ある国々は、もちろん日本も含めてですが、北京オリンピックへの不参加を検討すべきではないかと思いますが、皆さんはどうお考えですか？

次は神田敬宏会員にお願いします。